

大人の地域再発見誌

# こうのす

vol.7

無料!  
Take Free!

## Contents

- |    |          |
|----|----------|
| 2  | 古墳と埴輪    |
| 6  | こうのす人    |
| 7  | おすすめイベント |
| 10 | こうのす歴史散歩 |
| 11 | 編集部より    |



こふん

はにわ

## 古墳と埴輪



題字  
執筆

第48代 勝願寺住職  
藤田得三氏

表紙  
写真

クレアこうのす文化財展示スペース  
市内出土の武人埴輪

# こふん はにわ 古墳と埴輪

私たちの町「こうのす」の歴史・文化を再発見



いにしえ  
古のロマンが鴻巣市にも  
鴻巣市内に19基の古墳が現存。

古墳は、古墳時代(3世紀中頃～7世紀)に造られた、有力者を埋葬した墓のことである。大量の土を盛って、様々な形の古墳が造られている。埴輪は、古墳の墳丘上に並べられた、人、家、道具、動物などを象った供え物である。

埼玉県で古墳といえば、行田市のさきたま古墳群が有名であるが、鴻巣市内にも馬室、安養寺、新屋敷、箕田、旧吹上の明用、下忍に合計19基の古墳が現存し、埴輪を焼いた窯跡も馬室と生出塚の2箇所で発見されている。とくに、生

出塚遺跡の埴輪窯跡から出土した埴輪は、鴻巣市内やさきたま古墳群等の近隣の古墳のほか、千葉県市原市の山倉古墳群、東京都大田区の多摩川台古墳群、神奈川県横浜市の北門古墳群等の古墳から出土が確認されており、広範囲に供給されたことが判明しており、その重要性から2005年に国の重要文化財に指定されている。今回、現存する古墳を中心に、知られているようで、意外と知られていない鴻巣市内の古墳と埴輪を紹介する。



生出塚遺跡の埴輪窯跡における人物埴輪の出土状況。3体あるが、そのうち1体は、右腕が破損している他は大きな破損もなく、立った状態で出土している。

写真提供:鴻巣市教育委員会